

※以下の内容を記入し、**走行日から5日以内**に、メールにて事務局(challenge@rt-tsukuba.jp)までお送り下さい。
この情報は、つくばチャレンジ 2018 ホームページで共有します。

つくばチャレンジ 走行実験の内容および結果レポート

つくばチャレンジ 2018 第1回 実験走行 2018/ 06 / 30 (土)

ロボット No.: 1810-1

ロボット名: Mercury(FullCustomModel)

チーム名: 群馬大学リバストチーム

記載責任者: 鹿貫 悠多

1 実験の目的(特に準備したことがあれば、それもお書き下さい。)

- ・課題コース全体のデータ取り
- ・課題コースにおけるセンサーの性能評価

2 実験の具体的内容と成果

2.1 実験の具体的内容

課題コース全体をマニュアル操作で走行させログデータの取得を行った。

2.2 実験成果

ログデータの取得に成功した。今後の方針についての検討材料にしていきたい。

3 自律走行実験を行ったチームは以下にもお答え下さい。

3.1 自律走行の内容

3.2 自律走行の結果(どこまで走れたか等)

3.3 残された課題

3.4 失敗した理由

3.5 確認走行を行った場合は、その記録

3.6 記録走行を行った場合は、その記録

4. 運営側、実行委員へのコメントや質問等があればお書き下さい。